

# 刊行にあたって

本市では、「世界の環境首都」の実現に向け、「市民環境力の持続的発展」、「低炭素社会づくりの推進」、「循環型社会づくりの推進」、「生物多様性保全の推進と快適な生活環境の確保」の4つを、北九州市環境基本計画の政策目標に掲げ、市民・NPO、事業者の皆様とともに、様々な環境政策に取り組んでいます。

目標の一つ「低炭素社会づくりの推進」に向けては、低炭素で安定・安価なエネルギー供給を目指した「地域エネルギー政策の推進」や、水素ステーションの誘致、燃料電池自動車の普及促進、水素に係る実証実験をはじめとした水素に関する取組などを積極的に展開しています。

また、これらの先駆的な取組が評価され、「伊勢志摩サミット（平成28年5月26日～27日）」にあわせて全国各地で開催される閣僚会議のうち、九州では唯一「G7北九州エネルギー大臣会合」が、5月1日～2日に本市で開催され、共同声明「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障のための北九州イニシアティブ」が取りまとめられ、世界に発信されました。

「市民環境力の持続的発展」に向けては、世界規模で進められている「持続可能な開発のための教育（ESD）」の普及啓発活動を、市民・NPO、学校、企業、行政等からなる「北九州ESD協議会」を中心に推進するとともに、「北九州エコライフステージ」や「北九州市環境首都検定」の実施などの様々な取組を通じて、市民一人ひとりのエコライフの実践を促進しています。

また、中間見直しを行った「北九州市循環型社会形成推進基本計画」に基づいて、ごみの減量化・資源化の推進など「循環型社会づくりの推進」を着実に進めるとともに、「第2次北九州市生物多様性戦略（2015年度-2024年度）」に基づく都市と自然との共生のための取組や、微小粒子状物質（PM2.5）等の大気汚染や水質汚濁の防止など、「生物多様性保全の推進と快適な生活環境の確保」にも、引き続き努めてまいります。

今後も引き続き、これまで市民・NPO、事業者の皆様が育んできた「市民環境力」を発揮しながら、環境の絆で結ばれた豊かな暮らしが実感できるまちを目指してまいります。

なお、小誌は、平成27年度の本市の環境の現状と環境保全の政策をまとめたもので、皆様に広く活用され、本市の環境行政に一層のご理解、ご協力をいただければ幸いです。

平成28年9月 北九州市環境局